



弘前大学



報道関係者各位(研究情報)

2026 年(令和 8 年) 7 月 27 日

弘前大学と麒麟ホールディングスが共同研究講座 「エイジング・システム医科学研究講座」を開設

国立大学法人弘前大学(学長:福田眞作、以下「弘前大学」)と、麒麟ホールディングス株式会社(代表取締役社長 COO 南方健志、本社:東京都中野区、以下「麒麟」)は、2026 年 4 月 1 日付で、共同研究講座『エイジング・システム医科学研究講座(英語表記:Department of Aging Systems Medical Science)』を開設し、7 月 27 日に弘前大学において開設式を執り行いました。

■講座開設の背景

日本は、「人生 100 年時代」を迎え、全ての国民が元気に活躍し続ける社会、安心して暮らすことができる社会を創造していくことが求められています。近年、国民の生活スタイルが多様化し、健康に対する意識の高まりとともに、予防やセルフケアへの関心が広がり、個々人に寄り添った健康ソリューションのニーズが高まっています。

このような時代のニーズに応えるために、弘前大学と麒麟は、互いに連携することになりました。

弘前大学 COI-NEXT^{*1}では、2005 年から実施してきた「岩木健康増進プロジェクト^{*2}」の超多項目健康ビッグデータをベースに予防医療に焦点を当てた研究を進めております。

また、麒麟は、発酵・バイオテクノロジーを基盤としたヘルスサイエンス研究を通じて、免疫機能や健康維持に関する知見を蓄積し、新たな価値の創出に取り組んでいます。

■講座の概要

本講座では、弘前大学及び青森県弘前市が平成 17 年以降実施してきた「岩木健康増進プロジェクト」の健康ビッグデータ解析を通じて、日本人における免疫機能に関する研究を進めるとともに、得られた知見を予防・セルフケアに活かすことで、人々の健康で豊かな生活の実現に貢献することを目指します。

<講座名> 『エイジング・システム医科学研究講座』

<メンバー構成>

玉田 嘉紀	(弘前大学大学院医学研究科・教授)	
村下 公一	(弘前大学副学長(Well-being 戦略担当)／グローバル Well-being 総合研究所 副所長 ／健康未来イノベーション研究機構長・教授)	
伊東 健	(弘前大学大学院医学研究科・教授)	
三上 達也	(弘前大学大学院医学研究科・教授)	
沢田 かほり	(弘前大学大学院医学研究科・助教)	
赤塚 秀貴	(麒麟ホールディングス株式会社	麒麟中央研究所・所長)
小泉 英樹	(麒麟ホールディングス株式会社	麒麟中央研究所・主幹)
後藤 健吾	(麒麟ホールディングス株式会社	麒麟中央研究所・主務)
駒野 悠太	(麒麟ホールディングス株式会社	麒麟中央研究所・主務)
栗山 佑基	(麒麟ホールディングス株式会社	麒麟中央研究所・研究員)

<契約期間>2026 年 4 月 1 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

<設置場所>弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター(青森県弘前市在府町 5)

(※1)弘前大学 COI-NEXT 拠点

弘前大学では、2022 年 10 月に文部科学省・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」に採択されました。弘前大学 COI-NEXT 拠点では、健康を基軸に、若者が地域で働きたいと思える成長産業として魅力的なヘルスケア産業を創出することによって、地域の人々を健康にしながら経済発展し、全世代の人々が生きがいをもって働き続けることができ、心身共に QOL の高い状態での健康寿命を延伸する、well-being な地域社会モデルの実現をめざしています。これまでの弘前大学 COI 拠点の成果を発展的に承継し、持続的に成果を創出する自立した産学官共創拠点の形成を目指すプロジェクトです。

(※2)岩木健康増進プロジェクトと弘前大学 COI 拠点

弘前大学が青森県弘前市岩木地区で 2005 年から継続実施している大規模合同健康調査で、約 3,000 項目という世界に例のない膨大な健診項目を設けることで、巨大な健康ビッグデータを記録しています。弘前大学では、2013 年に文部科学省・JST による「センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム」に採択され、岩木健康増進プロジェクト健診の超多項目健康ビッグデータの解析により、認知症・生活習慣病などの早期発見を可能にし、予防方法の創出と検証を行い、その成果を社会実装する研究活動を弘前大学 COI 拠点で展開しました。(2013～2022 年)

■キリンホールディングス株式会社

キリンホールディングス株式会社は、「酒類」「飲料・ヘルスサイエンス」「医薬」の 3 事業領域で展開するグローバル企業です。1885 年に設立されたジャパン・ブルワリーを前身とするキリンビールが 1907 年に創立。以来、発酵・バイオをコア技術として事業を発展させ、1980 年代に参入した医薬事業は今やグローバルで成長、2007 年には純粋持株会社キリンホールディングスとなり、現在は「飲料・ヘルスサイエンス」事業を強化しています。

キリングroupは、長期経営構想「Innovate2035!」のもと、「食と健康」にかかわる領域で新たな価値を創造し、生活者や患者さんの行動変容を促し、新たな生活習慣を生み出すことに取り組んでいます。酒類、飲料・ヘルスサイエンス、医薬のユニークな事業ポートフォリオを強みに、グループ横断で、心と体の健康に貢献する取り組みを拡大します。キリングroupはこれからも、人と技術の力でイノベーションを起こし続け、社会的価値と経済的価値を創出する、「世界の CSV(※3)先進企業」として持続的な企業価値向上を目指します。

(※3) Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造。

【報道関係者の方向けお問い合わせ先】

弘前大学医学研究科 イノベーション推進課 Tel 0172-39-5538

キリンホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部

東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス

TEL 03-6837-7028 メールアドレス kirin-cc@kirin.co.jp

メディア・報道関係者様お問い合わせ https://faq.kirin.co.jp/form/kh_54.html

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/>